

北見土木技術協会講演会

■ 日 時 令和5年7月7日(金)〔 総会終了後 〕

■ 会 場 ホテル黒部

■ 演 題 凍らないセメント系材料の
開発とその実用性

■ 講 師 北見工業大学 工学部 教授 井上 真澄 様

講演の 要旨

積雪寒冷地の冬期コンクリート工事では、コンクリートの打込み後初期材齢において寒冷に曝され凍結するとコンクリートは“初期凍害”を受け、その後適切な温度で養生しても強度、耐久性、水密性などの品質が著しく低下する。そのため一般には雪寒仮囲いやヒーターによる給熱養生が行われるが、施工条件によっては養生自体の難しさや不経済となるケースもあり、冬期の施工を避けるケースも多い。この課題に対して特別な養生せずとも“凍結しないセメント系材料”を指向した研究開発の取り組みやその実用性について紹介する。



井上 真澄

● 略 歴

1975(S50年) 岐阜県郡上市生まれ
1998 立命館大学理工学部土木工学科 卒業
2000 立命館大学大学院理工学研究科修士課程 修了
2003 立命館大学大学院理工学研究科博士課程 修了
2003 立命館大学COE推進機構ポスドクフェロー
2007 立命館大学理工学部 助教
2010 北見工業大学工学部 助教
2012 北見工業大学工学部 准教授
2021~ 北見工業大学工学部 教授

● 学会・社会活動

北海道開発局道路防災有識者
日本コンクリート工学会北海道支部 副支部長
日本コンクリート工学会北海道支部 寒冷環境下におけるコンクリートの品質・耐凍害性確保に関する研究委員会 委員長
コンクリート工学年次論文査読委員会 委員
北海道土木技術会 コンクリート研究委員会 常任委員
北見市建築審査会 委員

● 専門分野

コンクリート工学、材料学

● CPDS

本公演はCPDS認定講習に登録されています

学習プログラム名称 北見土木技術協会講演会

「凍らないセメント系材料の開発とその実用性」

学習プログラム番号「817337」

ユニット数：1ユニット

認 定 者：JCM(一社)全国土木施工管理技士会連合会

